

# 2016年度第1四半期実績の概要

2016年7月27日

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

# 2016年度第1四半期業績の概要

- SMFG連結の親会社株主に帰属する四半期純利益の通期業績目標比進捗率は26%
- 前年同期比では、市況が軟調に推移したことに伴う粗利益の減益や、SMBCにおける株式等売却益の減少等から、836億円の減益

## 主な財務指標

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 <span>SMFG連結</span>		連結粗利益、経費率 <span>SMFG連結</span>	
1,843億円	通期業績目標比 26% 前年同期比 836億円	連結粗利益 7,158億円	通期業績目標比 24% 前年同期比 803億円
ROE*1 <span>SMFG連結</span>		経費率	
9.9%	【中計財務目標】 10%程度	61.9%	【中計財務目標】 50%台半ば
業務純益*2 <span>SMBC単体</span>		与信関係費用 <span>上段: SMFG連結 / 下段: SMBC単体</span>	
1,648億円	前年同期比 746億円	106億円	【2016年度目標】 1,800億円
		185億円(戻り)	【2016年度目標】 500億円

## 1株当たり情報 (SMFG連結)

	16年度		16年度 目標		16/6月末	
	4-6月	前年同期比			16/3月末比	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	134.79円	61.13円	511.99円	純資産	6,425.99円	93.61円

# 2016年度第1四半期業績サマリー

## P/L

		(億円)		上期目標	16年度 目標
		16年度 4-6月	前年 同期比		
SMFG 連結	連結粗利益	7,158	803	14,700	30,000
	連単差	3,464	93	5,800	13,700
	営業経費	4,432	164		
	連結業務純益	2,794	956		
	与信関係費用	106	41	950	1,800
	経常利益	2,740	1,305	4,800	10,200
	連単差	1,254	168	500	3,000
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,843	836	3,200	7,000
	連単差	773	56	400	1,300
	SMBC 単体	業務粗利益	3,694	710	8,900
経費*1		2,046	36	4,100	8,250
業務純益*2		1,648	746	4,800	8,050
与信関係費用		185	19	300	500
株式等損益		1	282		
経常利益		1,486	1,137	4,300	7,200
当期純利益		1,070	780	3,600	5,700

## SMBC以外の主要グループ会社の 親会社株主に帰属する当期純利益寄与(概数)

		(億円)		16年度 4-6月	前年 同期比
SMBCコンシューマーファイナンス				130	+10
SMBC日興証券				110	80
三井住友ファイナンス&リース				80	+10
セディナ				80	+10
三井住友カード				20	30
SMBCフレンド証券				10	10

## 国内預貸金利回差(SMBC単体)

(%)	15年度				16年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
貸出金利回	1.24	1.24	1.23	1.22	1.13
預金等利回	0.03	0.03	0.03	0.03	0.01
預貸金利回差	1.21	1.21	1.20	1.19	1.12

資金利益に含まれる株式インデックス投信の  
評価益実現の減少が主因

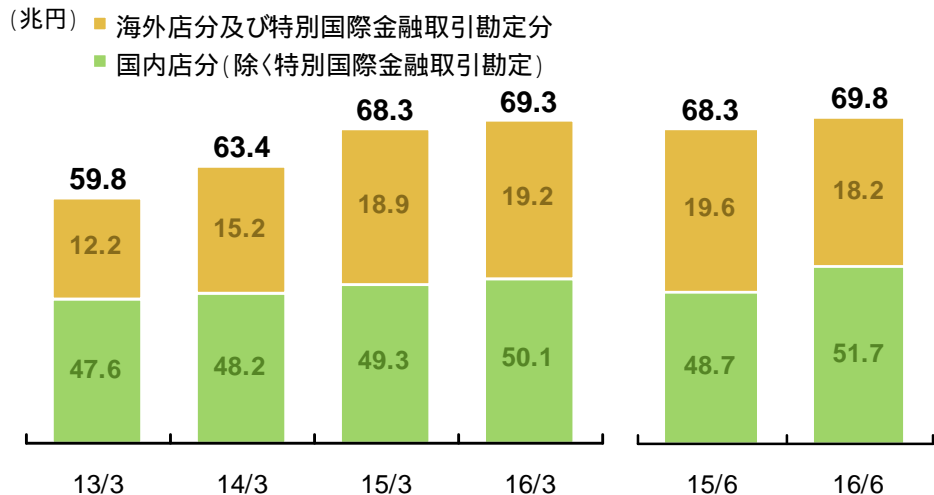
## 格付(SMBC)

Moody's	S&P	Fitch	R&I	JCR
A1/P-1	A/A-1	A/F1	AA-/a-1+	AA/J-1+

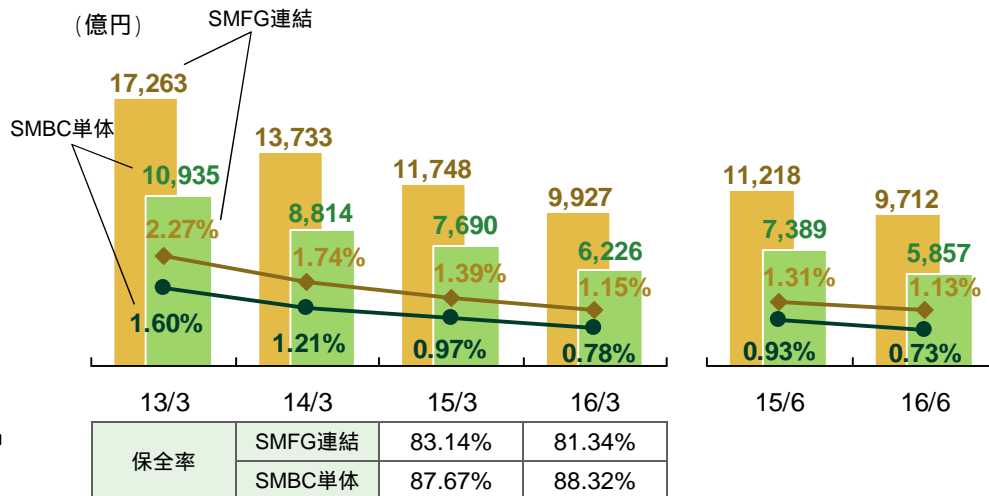
\*1 臨時処理分を除く \*2 一般貸倒引当金繰入前

# 主要項目の時系列推移

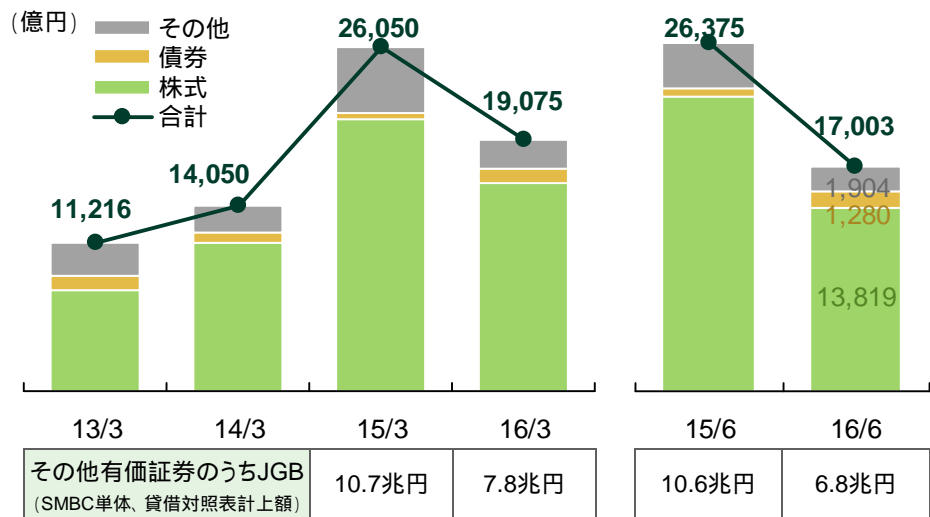
## 貸出金残高 (SMBC単体)



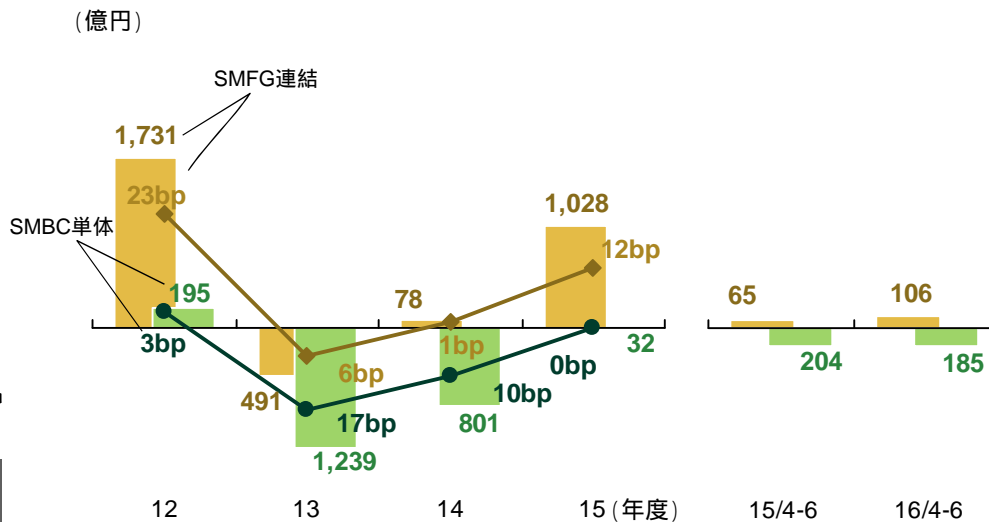
## 不良債権残高及び同比率\*1



## その他有価証券評価損益 (SMFG連結)



## 与信関係費用及び同比率\*2

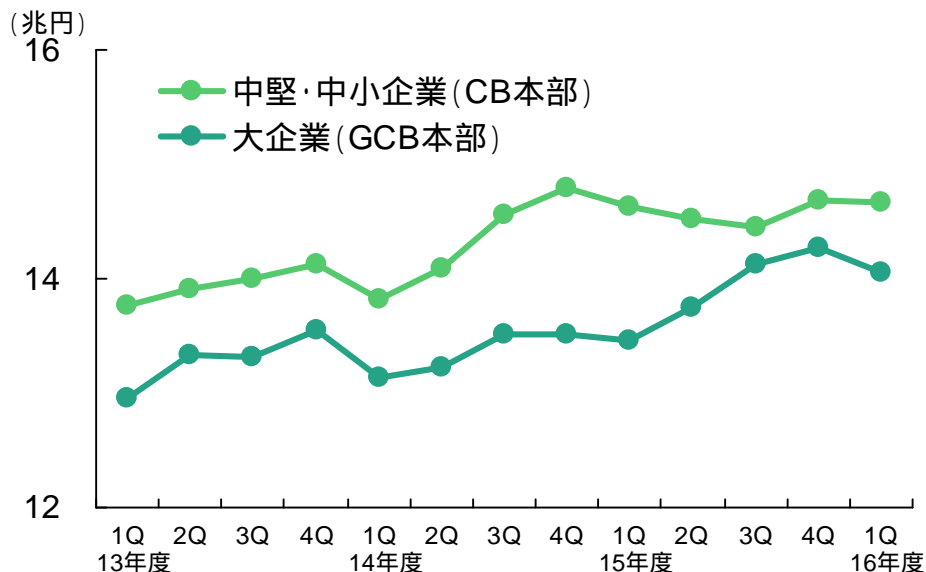


\*1 不良債権比率 = 金融再生法開示債権残高(除く正常債権) / 総与信

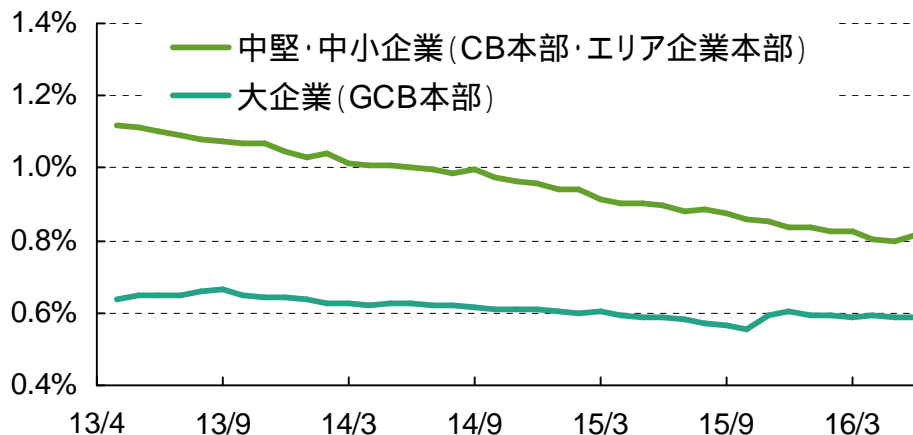
\*2 与信関係費用比率 = 与信関係費用 / 総与信

# ホールセールビジネス

## ホールセール部門貸出金残高 (SMBC単体)<sup>\*1, 2</sup>

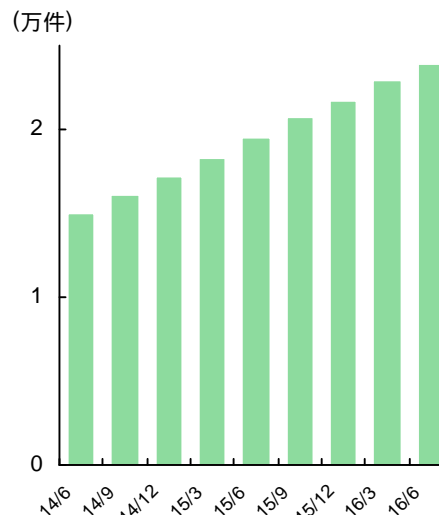


## 国内法人向け貸出金スプレッド (SMBC単体)<sup>\*1, 3</sup>

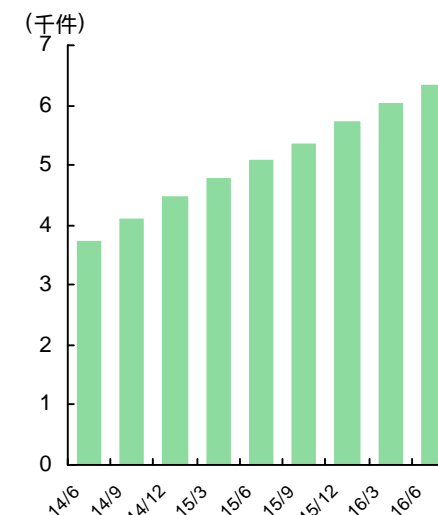


## 銀証連携 (SMBCから日興への法人のお客さまの紹介・仲介)

### 運用業務 (累積件数)



### 投資銀行業務 (累積件数)



## リーグテーブル (16年4月-6月)<sup>\*4</sup>

	順位	シェア
株式関連 (ブックランナー、引受金額) <sup>*5, 6</sup>	2位	19.9%
円債総合 (主幹事、引受金額) <sup>*5, 7</sup>	1位	20.4%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数) <sup>*5, 8</sup>	4位	2.5%
IPO (主幹事、案件数) <sup>*9</sup>	2位	23.5%

\*1 内部管理ベース。政府等向けを除く。14年度より管理区分を変更。13年度実績は、見直し後の管理区分に基づき算出

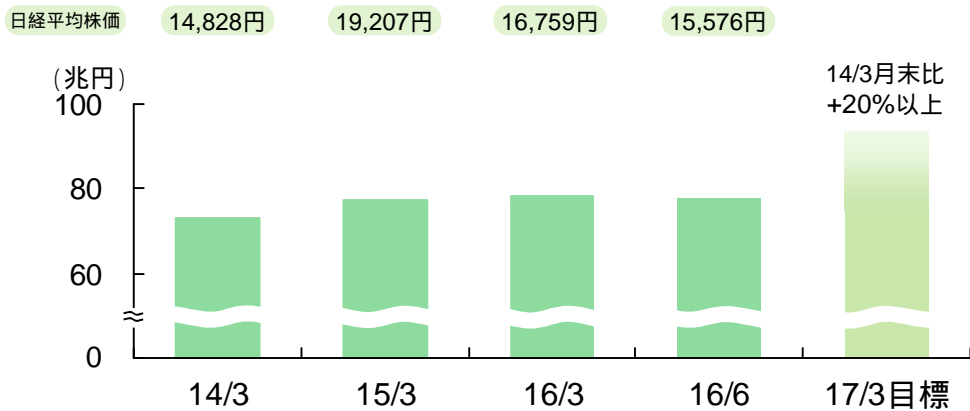
\*2 四半期平残 \*3 月次、ストックベース \*4 株式関連、円債総合、IPOはSMBC日興証券、ファイナンシャル・アドバイザーはSMFG

\*5 出所：トムソンロイターの情報を基にSMBC日興証券が作成 \*6 日本企業関連、海外拠点を含む \*7 事業債、財投機関債・地方債 [主幹事方式]、サムライ債 \*8 日本企業関連公表案件、グループ合算 \*9 REITのIPOを除く。出所：トムソンロイター

# ■ リテールビジネス / SMBC日興証券の業績

## 銀証連携(個人)

リテール預り資産残高 ( SMBC+SMBC日興証券 +SMBC信託銀行プレスティア )

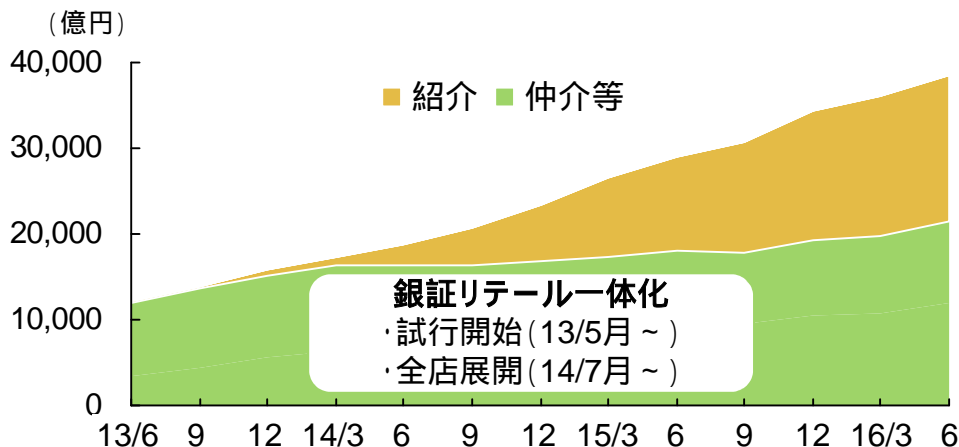


## SMBC日興証券

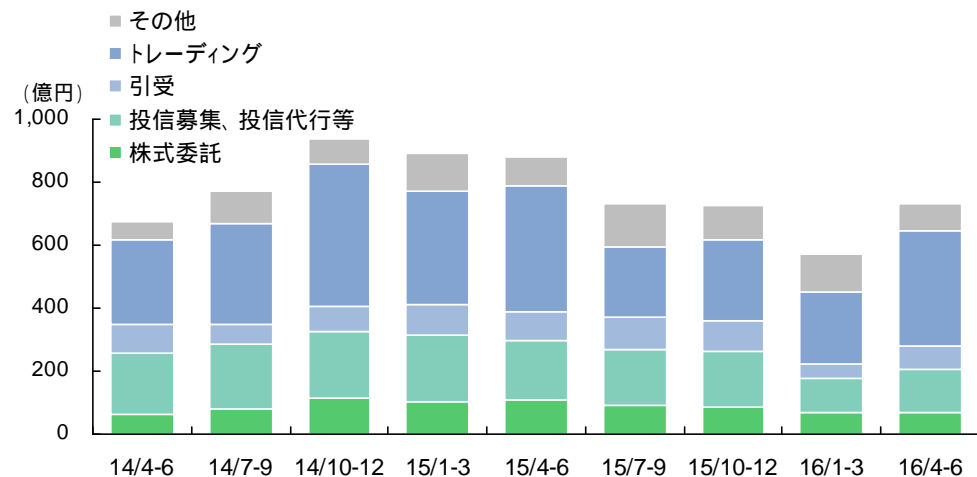
業績(連結)

(億円)	15年度	16年度 4-6月	前年 同期比
純営業収益	2,928	736	150
販売費・一般管理費	2,415	588	52
経常利益*2	558	157	97
親会社株主に帰属する 当期純利益*2	421	107	108

## 銀証連携による預り資産残高\*1 (SMBC日興証券)

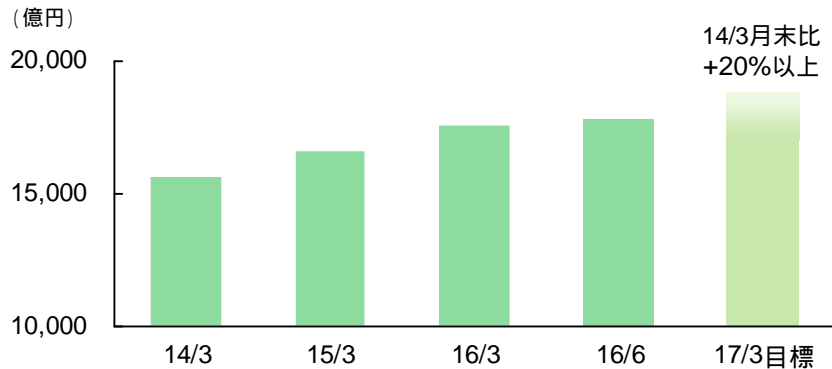


## 純営業収益推移



# ■ コンシューマーファイナンス

## 無担保カードローン残高 (SMBC+SMBCコンシューマーファイナンス)



## SMBCコンシューマーファイナンス：業績 (連結)

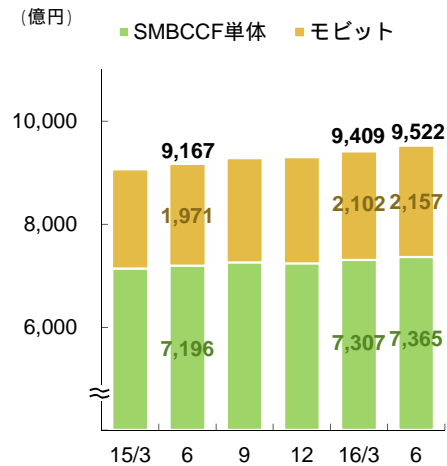
(億円)	15年度	16年度 4-6月	前年 同期比
<b>営業収益</b>	2,458	628	+30
営業費用のうち貸倒費用	520	175	2
営業費用のうち利息返還費用	1,220	-	-
<b>経常利益</b>	612	145	+14
親会社株主に帰属する 当期純利益	648	131	+11

営業貸付金残高	10,220	10,300	
利息返還損失引当金	1,888	1,713	
保証残高	10,799	11,156	
うち地方銀行等向け	4,742	4,960	保証事業 提携先数 189社 (16/6月)

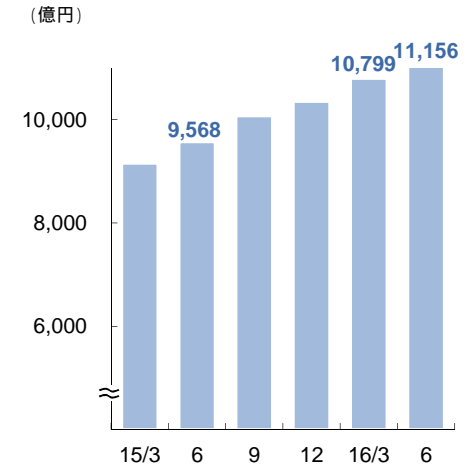
\* 現地通貨建を円換算

## SMBCコンシューマーファイナンス：金融・保証・海外事業

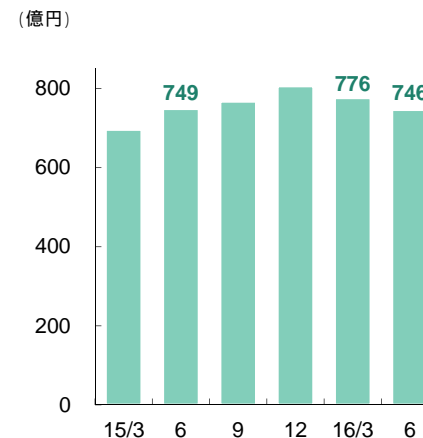
### 営業貸付金残高



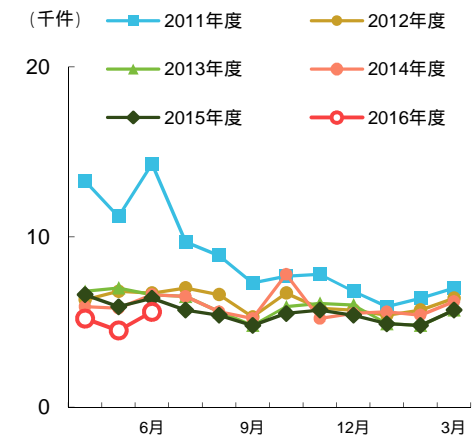
### 保証残高



### 営業貸付金残高 (海外)\*

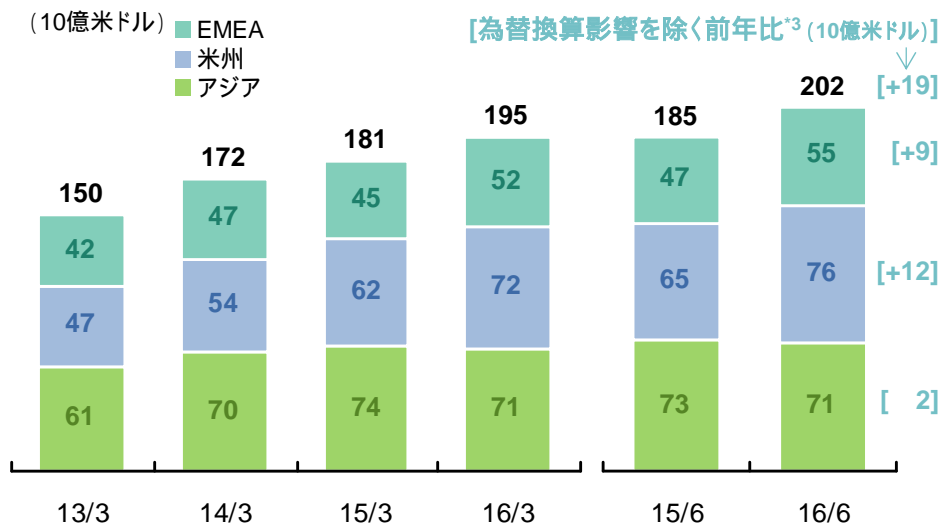


### 利息返還請求件数

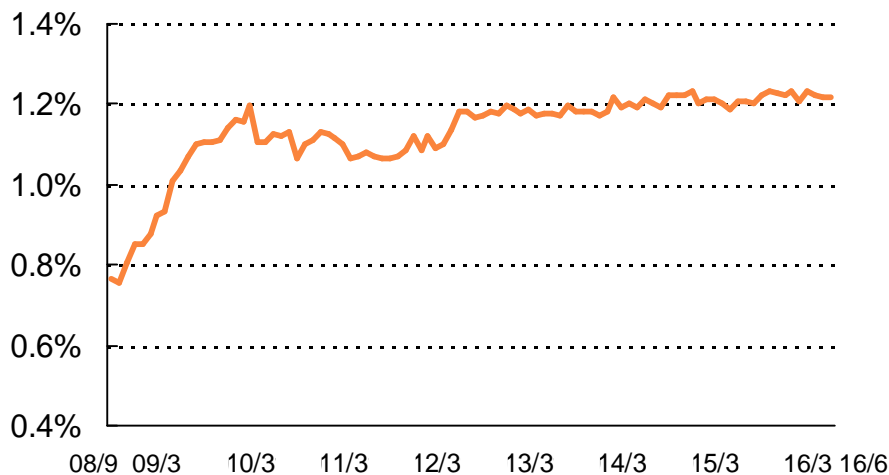


# 海外ビジネス

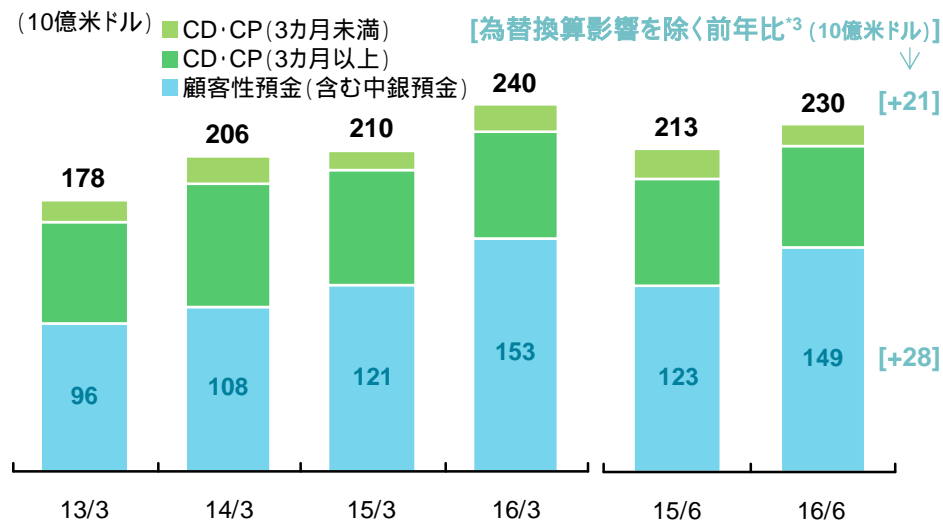
## 海外貸出金残高\*1, 2



## 海外貸出金スプレッド\*1, 4



## 海外預金等残高\*1, 2



外貨建債券発行残高*5 (10億米ドル)	シニア		劣後	
	25.1	32.9	4.7	4.1
	26.1	33.9	4.8	4.1

- TLAC規制に対応するため、SMFGよりユーロ建シニア債(16/6月、15億ユーロ)、米ドル建シニア債(16/7月、45億米ドル)を発行

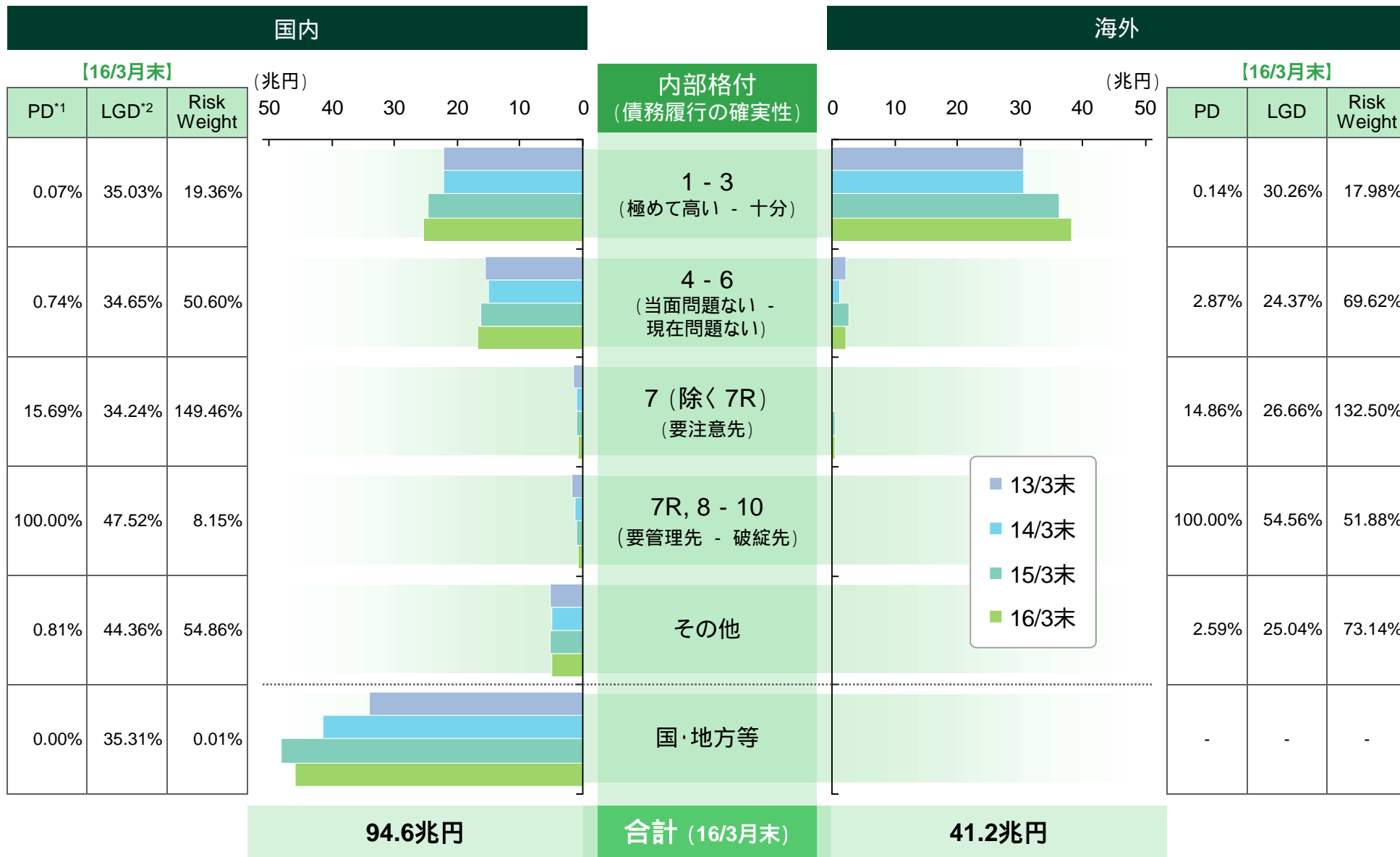
## プロジェクトファイナンス/シンジケートローン

リーグテーブル(2016年1-6月)\*6

	グロ - バル	アジア*7	日本
プロジェクトファイナンス	3位	3位	
シンジケートローン	7位	8位	2位



# ■ (参考) 事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー



\*1 Probability of Defaultの略。一年の間に債務者がデフォルトする確率

\*2 Loss Given Defaultの略。債務者がデフォルトした場合に想定される損失率。デフォルト時の債権額に対する回収不能額の割合

## (参考) 資源セクター関連エクスポージャー<sup>\*1</sup>

		(兆円)	15/3月末	総与信対比	16/3月末	総与信対比	16/5月末 (速報値)	総与信対比
非日系 <sup>*4</sup> (資源セクター関連)	総合石油・ガス <sup>*2</sup>		1.8	1.6 %	1.5	1.3 %	1.5	1.3 %
	サービス (掘削、サービス)		0.5	0.4 %	0.5	0.4 %	0.5	0.4 %
	上流 (開発 (E&P <sup>*3</sup> ))		1.5	1.3 %	1.7	1.4 %	1.6	1.4 %
	中流 (貯蔵・輸送)		1.1	1.0 %	1.4	1.2 %	1.2	1.1 %
	下流 (精製販売)		0.7	0.6 %	0.7	0.6 %	0.8	0.7 %
	石油・ガス		5.5	5.0 %	5.8	5.0 %	5.7	4.9 %
	その他資源 (鉱業)		1.2	1.1 %	1.1	1.0 %	1.1	1.0 %
	非日系 <sup>*4</sup> (資源セクター関連)		6.8	6.1 %	6.9	6.0 %	6.8	5.9 %
	うち上流		0.1	0.1 %	0.2	0.2 %	0.2	0.2 %
	石油・ガス		1.2	1.1 %	1.6	1.4 %	1.4	1.3 %
その他資源 (鉱業)		0.2	0.2 %	0.2	0.2 %	0.3	0.3 %	
日系 (資源セクター関連)		1.4	1.2 %	1.8	1.6 %	1.8	1.5 %	
資源セクター関連合計		<b>8.1</b>	<b>7.3 %</b>	<b>8.8</b>	<b>7.6 %</b>	<b>8.5</b>	<b>7.5 %</b>	
石油・ガス合計		6.7	6.0 %	7.4	6.4 %	7.1	6.2 %	
その他資源 (鉱業) 合計		1.4	1.3 %	1.3	1.1 %	1.4	1.2 %	
非日系 <sup>*4</sup>		38	34.0 %	38	32.9 %	38	33.0 %	
日系		73	66.0 %	77	67.1 %	77	67.0 %	
SMFG連結総与信		<b>111</b>	<b>100.0 %</b>	<b>115</b>	<b>100.0 %</b>	<b>115</b>	<b>100.0 %</b>	

- 石油・ガスに石油化学、日系のその他資源に総合商社を含まない
- 非日系 (資源セクター関連) : コーポレートファイナンス 約70%、プロジェクトファイナンス 約30%
- 日系 (資源セクター関連) : コーポレートファイナンス 100%。不良債権なし
- 資源価格変動の影響を受けないプロジェクトファイナンスを除いた16/5月末の資源セクター関連合計は7.3兆円、同EADは6.5兆円

## (参考) 非日系石油・ガス・その他資源関連エクスポージャーの内訳

(億ドル)	エクスポージャー <sup>*1</sup>	格付「1-3」の割合 <sup>*1</sup>	引出残高 <sup>*1</sup>		不良債権 <sup>*2,3,4</sup>	引出残高対比 /	貸倒引当金 <sup>*3</sup>	担保・保証等 <sup>*3</sup>	保全率 <sup>*3</sup> ( + ) /
				格付「1-3」の割合 <sup>*1</sup>					
アジア	159	92 %	135	91 %	1.31	1.0 %	0.28	0.38	50 %
米州	226	77 %	92	74 %	1.34	1.5 %	0.10	1.24	100 %
EMEA	226	84 %	126	73 %	2.95	2.3 %	1.12	1.17	78 %
合計	611	83 %	353	80 %	5.59	1.6 %	1.50	2.78	77 %
石油・ガス	510	85 %	294	82 %	3.79	1.3 %	0.89	2.40	87 %
総合石油・ガス (オイルメジャー、国営石油会社等)	138	83 %	84	77 %	-	-	-	-	-
サービス (掘削、サービス)	45	58 %	23	54 %	0.66	2.8 %	0.30	0.22	79 %
上流 (開発(Exploration & Production))	143	85 %	88	85 %	3.13	3.6 %	0.58	2.19	89 %
中流 (貯蔵・輸送)	112	89 %	53	86 %	-	-	-	-	-
下流 (精製販売)	72	96 %	46	96 %	-	-	-	-	-
その他資源(鉱業)	100	76 %	59	70 %	1.80	3.0 %	0.61	0.38	55 %

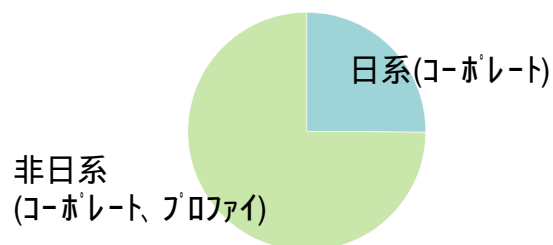
- 石油・ガス : コーポレートファイナンス 約70%、プロジェクトファイナンス 約30%
- その他資源(鉱業) : コーポレートファイナンス 約90%、プロジェクトファイナンス 約10%

# (参考)英国、中国、ロシア向け貸出 / エクスポート

## 英国向け貸出\*1, 2, 3

(兆円)

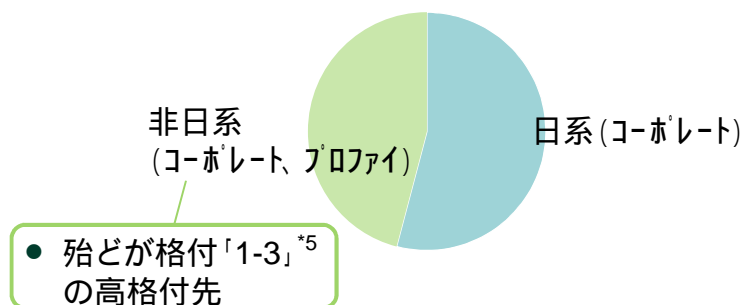
15/3月末	16/3月末
1.3	1.7



## 中国向け貸出\*1, 2, 3, 4

(兆円)

15/3月末	16/3月末
1.1	0.9



## EMEA地域のオペレーション

### ● 英国及びEU拠点

#### ● 欧州三井住友銀行

ロンドン本店、ダブリン、アムステルダム、パリ、プラハ、ミラノ、マドリードの6支店

#### ● SMBCの支店

ブラッセル、デュッセルドルフの2支店、フランクフルト出張所

### ● 貸出の記帳

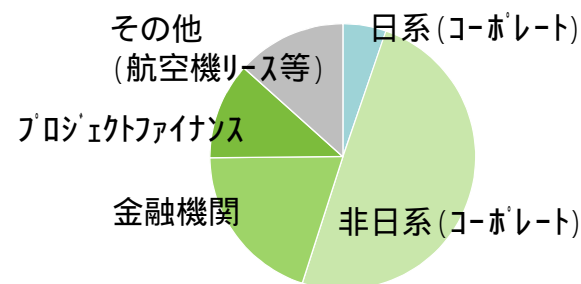
- EMEA地域の貸出残高約6兆円、うち欧州三井住友銀行ロンドンのブックは約2割

## ロシア向けエクスポージャー\*6, 7

(10億米ドル)

15/3月末	16/3月末
5.1	4.3

SMFG連結与信総額(約1兆ドル)比0.4%



本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与うるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。